

メガゾーブ
MZG-200

取扱説明書

 株式会社サンコーシャ

メガゾーブ MZG-200 取扱説明書

1. 機能・特徴

本製品は、JIS C5381-1:2004 (IEC61643-1:1998) の直撃雷サージ電流 (クラス I) 試験に適合した製品です。

2. 仕様

本製品の仕様を表 1 に示します。

表 1

項目	性能
最大連続使用電圧 U_c	230V (50/60Hz)
漏れ電流 I_{PE}	DC320V 20 μ A 以下
インパルス放電電流 I_{imp}	10/350 μ s 50kA
公称放電電流 I_n	8/20 μ s 20kA
電圧防護レベル U_p	1.5kV 以下
続流遮断定格	$U_c=230V$ 3kA
質量	約 250g

3. 外観および寸法

本製品の外観図を図 1 に示します。

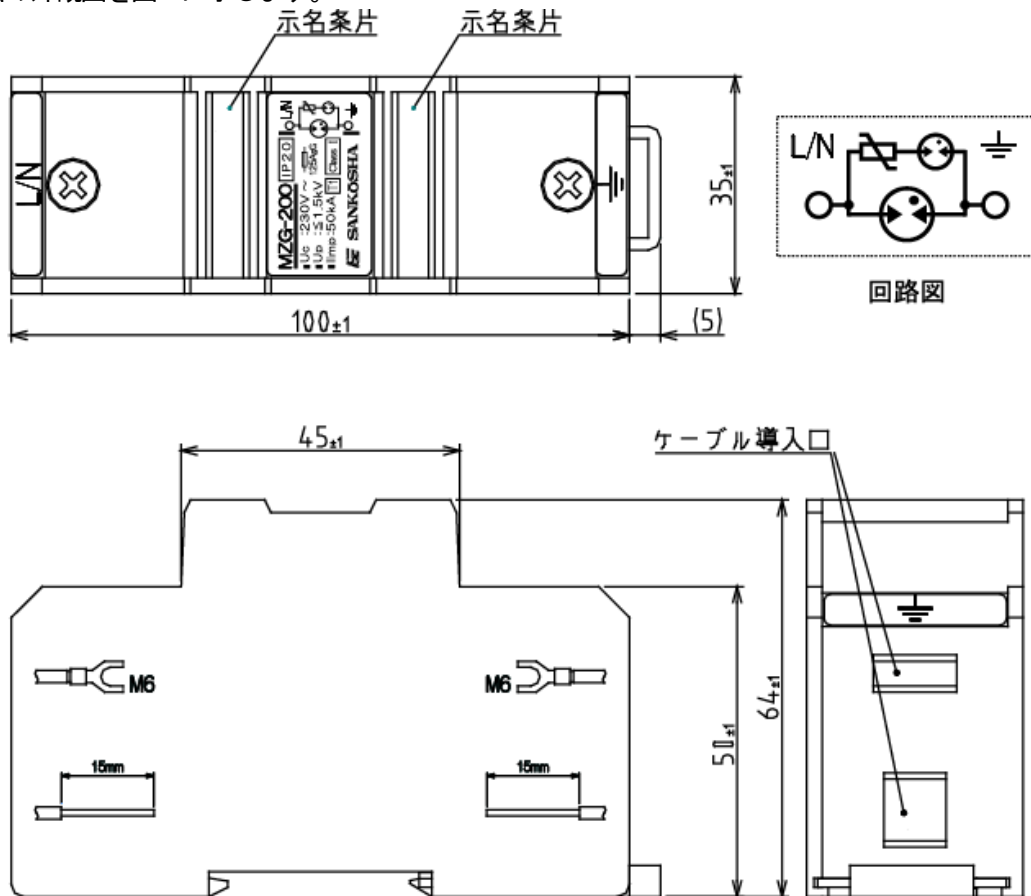


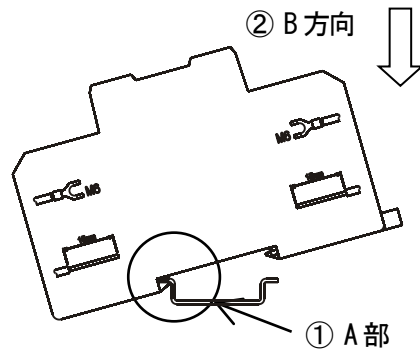
図 1

4. 取り付け方法

DIN レール (35mm 幅) に取り付ける場合、以下の手順で固定してください。

[取り付け方]

A 部を DIN レールの端に引っ掛け、
B 方向へ押し込んでください。



[取り外し方]

C 部にマイナスインスライバ等差し込み、
D 方向に引きながら E 方向に SPD を外してください。

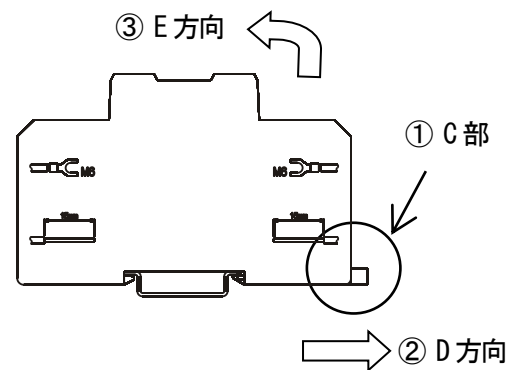


図 2

5. 接続 (配線) 方法

本製品の接続 (配線) 方法は次の順序に従って操作して下さい。(図 1 および実物参照)

(1) ケーブル導入孔に接続するケーブルは締付けねじで固定してください。

(推奨締付トルク : $2.94\text{N} \cdot \text{m} \sim 3.43\text{N} \cdot \text{m}$)

(2) 接続するケーブルは AWG10~4 断面積 $5.5 \sim 22\text{mm}^2$ (推奨) を使用してください。

(注) 電源引き込みケーブルは電源側端子 (L/N 側) に接続してください。

(注) ボンディング用導体 (接地線引き込み線) は接地側端子 (≡ 側) に接続してください。

(注) 過度の締め付けはケース等に歪みが生じ、破損原因となりますのでご注意ください。

6. 接続例

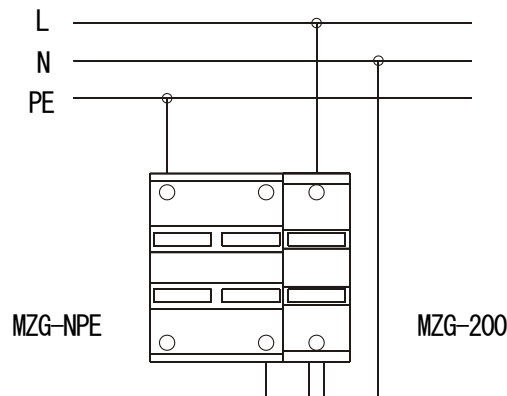


図 3

7. 保守点検

SPD の設置・配線後は端子部に緩みがないことを確認してください。

本 SPD は特別な保守を必要としませんが、1 年に 1~2 回程度は下記の点検を行ってください。

(1) アレスタテスター PD-2 による確認

① アレスタテスターの測定レンジを 1000V、TEST MODE は Ar にスイッチを合わせる。

② SPD の端子部にアレスタテスターの測定端子を当てます。

③ アレスタテスターの TEST スイッチを TEST 側に倒し、測定値が 500V~1000V の範囲であることを確認下さい。

④ アレスタテスターの TEST MODE を Av に設定し、400V~650V の範囲であることを確認して下さい。

- (2) 絶縁計を使用し、DC100Vにて検査を行い10MΩ以上であることを確認して下さい。
- (注) SPDを点検の際には必ず線路より分離して実施してください。
- (注) SPDの接地端子が必ず接地されていることを確認してください。接地されていない場合にはSPDとしての機能が損なわれます。
- (注) 点検時にSPD劣化が確認されたら直ちに新品と交換してください。ケースを外したり分解しないでください。劣化の原因が正確に把握できなくなる事があります。

8. 保証

本製品の保証期限はご納入日より1年です。この間に発生した故障は、原因が明らかに当社の責任と判断された場合に限り良品と交換いたします。

9. 使用上の注意

使用上、重要な内容ですので、よくお読みの上、必ずお守り下さい。

⊘ 禁止	本製品の使用目的以外での使用は絶対しないで下さい。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	本製品は屋内用で非防水です。屋外などの水が直接当たる場所での使用はできません。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	本製品を分解、加圧変形、使用環境以上の加熱、改造または部品を変更して使用しないで下さい。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	操作時に端子間に異物が侵入することや、端子部分には直接手で触れることがないようにして下さい。 ◇故障、感電の原因となります。
⊘ 禁止	本製品を水、シンナー等の溶剤で拭いたり、かけたりしないで下さい。 ◇変形や割れ、故障の原因となります。
⊘ 禁止	本製品には、落下等による衝撃を与えないで下さい。 ◇損傷、故障の原因となります。
⊘ 禁止	配線した電線及び本製品にストレスをかけないで下さい。 ◇故障の原因となります。
⚠ 注意	本製品の汚れは、柔らかい布等で拭いて下さい。 (水洗いは絶対にしないで下さい)
⚠ 注意	SPDへの装着は取扱説明書をよく読んでから行って下さい。 ◇変形、割れ、故障の原因となります。
⚠ 注意	SPDの劣化が確認された場合、SPDとしての機能はありませんので、新しいSPDと交換してください。 ◇お客さまの装置を保護できません。

お問い合わせ先

株式会社サンコーシャ
<https://www.sankosha.co.jp/>
info@sankosha.co.jp



お問い合わせ先案内は、左の二次元コードか、URLの弊社ホームページをご覧ください